



動物看護師統一認定機構

2013年度 動物看護師統一認定試験

受験実施要項

• マークシート試験・CBT（3月試験）版 •

動物看護師統一認定機構

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階

TEL 03-5772-6612 FAX 03-5772-6613

e-mail info@ccrvn.jp URL <http://www.ccrvn.jp/>

1 実施概要

受験資格（マークシート試験、CBT共通）

- (1) 動物看護に関する課程を有する専門校・専修学校・短期大学・大学の既卒者もしくは卒業見込み者
- (2) 動物看護師として3年以上（2014年4月1日時点）の勤務経験のある者
- (3) 上記資格に相当する経歴を有する者であると機構が認めた者

日程・試験方式

試験方式	日 程	受験対象者	
		在学生	在学生以外
マークシート方式試験	2014年2月16日（日）	○	○※
CBT方式試験（3月試験）	2014年3月23日（日）	×	○※
CBT方式試験（6月試験）	2014年6月22日（日）	○	○

※マークシート試験とCBT（3月試験）を併願受験することは出来ません。

- ・マークシート試験またはCBT（3月試験）とCBT（6月試験）の2回出願することが可能です。
- ・CBT方式試験とは、コンピュータを使用して解答する試験方式となります。

マークシート試験会場

都市名	会場名	所在地
札幌	札幌市教育文化会館	北海道札幌市
仙台	東北大学（川内キャンパス）	宮城県仙台市
東京第1	日本獣医生命科学大学	東京都武蔵野市
東京第2	ヤマザキ学園大学（南大沢キャンパス）	東京都八王子市
相模原	麻布大学	神奈川県相模原市
新潟	NSG学生総合プラザSTEP	新潟県新潟市
名古屋	愛知大学（名古屋キャンパス）	愛知県名古屋市
大阪	天満研修センター	大阪府大阪市
高松	穴吹医療高等学校	香川県高松市
福岡	南近代ビル	福岡県福岡市
那覇	沖縄ペットワールド専門学校	沖縄県那覇市

CBT会場（3月試験・6月試験共通）

都市名	会場名	所在地
札幌		
仙台		
東京		
相模原	マークシート試験会場と異なります。 会場名・所在地は交付された受験票 の裏面をご確認ください。	
名古屋		
大阪		
高松		
福岡		
那覇		

受験料（マークシート試験、CBT共通）

10,000円

- ・別途、願書請求料1,000円が必要です。
- ・本年度のマークシート試験またはCBT（3月試験）を受験された方が、再度CBT（6月試験）を受験する場合の受験料は、5,000円（願書請求料を含む）となります。CBT（6月試験）での受験料5,000円の適用をご希望の方は、マークシート試験またはCBT（3月試験）の受験票を、CBT（6月試験）の出願までお手元に保管してください。

願書請求期間

- マークシート試験・CBT（3月試験）…… 2013年9月25日（水）～12月16日（月）必着
- CBT（6月試験）…… 上記期間と異なります（後日、発表します）。
・CBT（6月試験）の願書は、マークシート試験およびCBT（3月試験）の願書と異なります。

願書受付期間

- マークシート試験・CBT（3月試験）…… 2013年10月1日（火）～12月25日（水）必着
- CBT（6月試験）…… 上記期間と異なります（後日、発表します）。

合格発表日

● マークシート試験

2014年2月28日（金） 13：00

● CBT（3月試験）

2014年3月28日（金） 13：00

● CBT（6月試験）

上記期間と異なります（後日、発表します）。

- ・合格者の受験番号を、動物看護師統一認定機構ホームページに掲載します。
- ・結果通知書は、上記発表日の翌日以降に発送します（お届けまでにお時間を頂戴する場合があります）。
- ・結果通知到着後、合格者は資格認定申請手続きを行ってください。

試験時間

	マークシート試験	CBT
開 場	12：00	
一般筆答問題	13：00～14：30（12：45までに着席）	マークシート試験と異なります。 詳細は、交付された受験票の裏面をご確認ください。
実地筆答問題	15：20～16：00（15：05までに着席）	

試験構成（マークシート試験、CBT共通）

● 一般筆答問題	問題数／100問	解答時間／90分	試験問題／五肢択一
----------	----------	----------	-----------

● 実地筆答問題	問題数／40問	解答時間／40分	試験問題／五肢択一	*図表、写真または動画を使用した問題とする
----------	---------	----------	-----------	-----------------------

試験分野（マークシート試験、CBT共通）

大項目	中項目	小項目			
I 基礎動物看護学 I	01 解剖学・生理学	A 細胞と組織	B 細胞の構造	C 上皮組織、支持組織、筋組織、神経組織	D 神経機構と液性機構による生体恒常性
	02 病理学（基本病変）	A 変性	B 壊死	C 低形成・萎縮・肥大・過形成	D 腫瘍など
	03 薬理学	A 薬物の投与経路	B 薬理作用と有害作用	C 薬物アレルギー	D 薬物相互作用
		E 薬物の耐性	F 薬物の吸収と排泄など	G 薬物の保管	H 治療
	04 動物遺伝学	A 遺伝様式の基礎	B 遺伝子間の連鎖・組み換え	C 遺伝子の構造と機能、突然変異、発生異常など	
	05 動物行動学	A 動物行動学の基本概念	B 行動発達過程	C 行動の周期性	D 行動の動機付けなど
		E コミュニケーション行動	F 生殖行動	G 社会行動	H 維持行動
		I 動物行動の学習理論など			
	06 放射線学	A 放射線の基本的性質	B 放射線の測定法と単位	C 放射線発生装置のしくみ	D 放射線の生態への影響
		E 放射線防護と関連法規など			
	07 免疫学	A 生体防御（免疫）の概念	B 自然免疫	C 獲得免疫	D 免疫細胞の役割
		E 体液性免疫と細胞性免疫	F 抗原抗体反応を利用した検査	G ワクチン（予防接種）など	
	08 微生物学	A 細菌の分類と細菌の構造	B 細菌の増殖と代謝	C 細菌の感染と発症	D 抗菌薬と耐性
II 基礎動物看護学 II		E ウイルスの分類と性状	F ウイルスの培養と検出法	G ウイルス感染と発症	H 真菌
		I 微生物の滅菌と消毒	J 微生物学的検査と安全	K バイオハザード	L その他の微生物
	09 寄生虫病学	A 原虫	B 吸虫	C 条虫	D 線虫
		E 節足動物（ダニ・昆虫）	F 予防方法など		
	10 公衆衛生学	A ヒトと動物の共生と公衆衛生	B 感染症とその対策	C 食品衛生	D 公衆衛生行政など
	11 毒性学	A 化学物質の有害作用	B 中毒など		
	12 繁殖学	A 生殖器官の発生と構造	B 生殖機能の調節機構	C 雌の生殖周期、発情周期および性行動	D 受精と着床
		E 妊娠と胎子発育	F 分娩、帝王切開	G 妊娠・分娩時の異常	H 産褥期の異常
	13 野生動物学	A 野生動物の生態と生息環境	B 絶滅危惧種の保全	C 野生動物の保護管理	D 外来生物の対策と関連法規
	01 動物看護の基本概念・職業倫理	A 動物看護の概念	B 生命倫理	C 職業倫理	D 動物福祉など
	02 動物福祉・関係法規	A 獣医師法	B 人獣共通感染症	C 感染症の予防等に関する法規	D 動物の愛護及び管理に関する法律など
	03 動物看護の展開	A 動物看護計画	B 動物看護過程	C 動物看護記録	D チームナーシングなど
	04 共通の基本看護技術	A コミュニケーション	B 保定	C バイタルサインの測定	D バイタルサインの測定 意識
III 基礎動物看護学 III		E バイタルサインの測定 呼吸	F バイタルサインの測定 脈拍	G バイタルサインの測定 体温	H バイタルサインの測定 血圧
		I 基本処置	J 基本処置 グルーミング	K 基本処置 爪切り	L 基本処置 肛門嚢絞り
		M 基本処置 耳掃除	N 基本処置 排泄援助ほか		
	05 診療に伴う動物看護技術	A 臨床検査技術	B 臨床検査技術 検査機器の取り扱い	C 臨床検査技術 糞便検査	D 臨床検査技術 尿検査
		E 臨床検査技術 血液検査	F 臨床検査技術 細菌・真菌検査	G 臨床検査技術 皮膚検査	H 臨床検査技術 X線検査
		I 臨床検査技術 心電図検査	J 臨床検査技術 超音波検査	K 臨床検査技術 CT・MRI検査など	L 薬剤の投与方法
		M 薬剤の投与方法 経口	N 薬剤の投与方法 外用薬	O 薬剤の投与方法 吸引吸入法	P 薬剤の投与方法 注射法
		Q 処置	R 処置 体位変換	S 処置 包帯法	T 処置 電法など

大項目	中項目	小項目			
Ⅲ 応用動物看護学Ⅰ	01 受付業務	A: 主訴の確認	B: カルテの作成	C: 入退院手続き	D: 薬の説明
		E: 会計業務			
	02 外来診療看護業務	A: 問診	B: 体重測定・体温測定	C: 薬の準備など	
	03 入院診療看護業務	A: 病床の準備・管理	B: 排泄物の観察・確認	C: 疼痛管理	D: 飼い主さんのメンタルケア
		E: 輸液管理	F: 褥瘡管理	G: 入院室の清潔確保など	
	04 周術期看護関連業務	A: 術前看護	B: 術前看護 手術室と環境	C: 術前看護 器具と機械の準備・滅菌	D: 術前看護 人員の手洗い・手消毒等の装置
		E: 術前看護 皮膚・眼・粘膜の術前準備	F: 術前看護 動物の患者の固定	G: 術中看護	H: 術中看護 手術助手の役割
		I: 術中看護 器具・機械出しの役割	J: 術中看護 術中の患者の看護	K: 術中看護 麻酔管理補助など	L: 術後看護
		M: 術後看護 麻酔期からの覚醒	N: 術後看護 出血等確認	O: 術後看護 疼痛管理	P: 術後看護 術創部の保護・管理
		Q: 術後看護 退院時の飼い主へのアドバイスなど			
	05 環境整備看護業務	A: 院内感染予防	B: 入院動物のケージ清掃	C: 消毒法など	
	06 動物栄養学	A: 5大栄養素とその役割	B: 栄養と栄養素	C: エネルギーと食事の給与量	D: ボディコンディショニングスコア
Ⅳ 応用動物看護学Ⅱ		E: 基礎カロリーなどの算出法	F: 動物(犬・猫)に食べさせてはいけない食品	G: 維持期の栄養管理	H: 高齢期の栄養管理
		I: 妊娠・授乳期の栄養管理	J: 成長期の栄養管理		
	07 救命救急時の動物看護	A: 心肺蘇生法	B: ショック	C: 中毒	D: 誤飲誤食
		E: 外傷	F: 熱傷	G: 熱中症	H: 溺水
		I: 感電など			
	08 終末期動物患者の看護	A: ターミナルケア	B: 動物の死の取り扱いなど		
	09 予防動物看護	A: 不妊・去勢手術のメリットデメリット	B: 狂犬病予防ワクチン	C: ノミダニ予防	D: 犬糸状虫症予防など
	10 対象動物別の看護	A: 家庭動物(犬・猫)の生態・飼育管理	B: エキゾチックペットの生態・飼育管理	C: 産業動物	D: 実験動物
	11 パピー(子犬子猫)の看護	A: パピーの飼育管理	B: 社会化期の重要性	C: パピーに不可欠な予防接種	D: パピークラスなど
	12 シニア(老犬老猫)の看護	A: シニアの飼育管理	B: シニア期の機能変化	C: 夜鳴き改善	D: 徘徊改善
		E: 褥瘡改善	F: 認知障害	G: 排泄の改善など	
	01 内科系疾患	A: 消化管・肝臓・脾臓・造血器などの主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	02 心・脈管疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	03 内分泌・栄養・代謝疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	04 泌尿器疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	05 アレルギー・免疫疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	06 呼吸器疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	07 脳・神経疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	08 運動器(筋骨格系)疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	09 歯・口腔疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	10 皮膚疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	11 生殖器疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	12 眼科疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		
	13 耳鼻咽喉疾患	A: 主要症状と関連検査	B: 薬物療法など		

願書請求から認定登録証発行までの流れ(マークシート試験・CBT(3月試験)共通)

※CBT(6月試験)の詳細は、後日発表します。

受験願書の請求	2013年9月25日(水)～ 12月16日(月)必着	本機構ホームページより、動物看護師統一認定試験の受験願書請求を行ってください。 ・願書請求受理後、1週間程度でのお届けとなります。
願書の到着	2013年9月25日(水)～	願書一式が同封されているかを確認してください。 ①実施要項 ②受験願書 ③写真票 ④受験票 ⑤結果通知送付用封筒(クリーム色) ⑥出願用封筒(茶色) ⑦払込取扱票(受験料および願書請求料用)
出願	2013年10月1日(火)～ 12月25日(水)必着	願書等への記入 ②～⑦に必要事項を記入してください。 ※本冊子の記入上の注意をよく確認の上、ご記入ください。 受験料等の振込み・受領証の貼付 ⑦の払込取扱票を用い、郵便局より受験料および願書請求料を振込み、②受験願書の所定の欄に、払込金受領証(またはご利用明細票)の原本(またはコピー)を貼付してください。 ※1枚の払込取扱票で振込めるのは、1名分の受験料・願書請求料です。1枚で複数名分の振込みは出来ません。 ※願書に貼付した払込金受領証にて、振込日や振込先、金額等が確認出来ない場合、願書を受理出来ないことがあります。 ※振込手数料はご負担ください。 ※一度振り込まれた受験料・願書請求料は、受験の辞退等理由を問わずお返し出来ませんので、あらかじめご了承の上、お振込みください。 ※払込金受領証(またはご利用明細票)をもって、領収証に代えさせていただきます。 お手元に領収証が必要な場合は、コピーを使用してください。 ※出願の有無にかかわらず、願書請求料はお振込みください(願書請求料のみをお振込みの場合は、払込取扱票の金額欄を1,000円に訂正の上、お振込みください)。 出願書類の確認 本冊子「出願前の確認事項」を参考に、不備がないかを確認してください。 出 願 ⑥の封筒に、②～⑤を入れて、必ず「簡易書留」にて送付してください。 ※1つの封筒で、1名分のみご出願いただけます。

受験票の 交付	マークシート試験 2014年1月17日(金)頃 CBT (3月試験) 2014年2月26日(水)頃	各試験日の2週間前までに到着しない場合には、事務局まで速やかにご連絡ください。 ※受験番号および試験会場は、受験票でのご案内となります。記載された「受験番号」・「試験会場」を必ずご確認ください。 ※CBTの受験者は、受験票の裏面にて「試験会場の詳細」・「試験時間」を必ずご確認ください(マークシート試験の受験票の裏面は、白紙となります。会場の詳細は、本冊子「4. マークシート試験会場案内」をご参照ください)。 ※試験会場および試験時間の変更は出来ません。 ※受験票は、認定登録証が発行されるまで、大切に保管してください。紛失等による受験番号のお問合せには、ご対応致しかねます。
試験当日	マークシート試験 2014年2月16日(日) CBT (3月試験) 2014年3月23日(日)	本冊子「3. 試験当日の注意事項」をよくご確認の上、各試験会場へお越しください。
合格発表 と結果通 知書の送 付	マークシート試験 2014年2月28日(金) CBT (3月試験) 2014年3月28日(金)	13:00に合格者の受験番号を本機構ホームページに掲載します。また、合格発表日の翌日以降に結果通知書を送付します。 ※合否や受験番号に関するお問合せには、ご対応致しかねます。 ※ホームページを閲覧できない場合は、結果通知書の到着をお待ちください。 ※結果通知書のお届けには、お時間を頂戴する場合があります。 ※合格者には、結果通知書に資格認定申請手続きに関する書類を同封します。
資格認定 申請手続き	結果通知到着後	合格者は、資格認定申請手続きを行ってください。 ※申請方法等の詳細は、結果通知同封の書類をご確認ください。 ※認定申請手続きには、認定申請料10,000円(日本動物看護職協会への登録・管理料3,000円を含む)が必要となります。
登録証の 交付	認定申請受理後、 3ヵ月	認定申請の受理後、3ヵ月ほどで、「認定動物看護師登録証」が送付されます。

2 出願について

提出書類に不備等があった場合、受験出来ないことがあります。

提出書類に記載される個人情報、受験者の特定および管理、関連情報の提供を目的として、動物看護師統一認定機構が使用し、正当な理由によらない限り、受験者の許可なく開示、提供することはありません。

出願書類記入上の注意

受験願書等の出願書類は、必ず受験者本人が記入してください。

必ず黒のボールペン・万年筆を用い、楷書で丁寧に記入してください。

書き損じた場合は、二重線で消してから書き直してください。

受験願書 (2)

- ・太枠内はすべて記入してください。
- ・「FAX番号」や「勤務先」等がない場合には、枠内に「なし」とご記入ください。
- ・「性別」は、どちらかを○してください。
- ・「最終学歴」は、卒業(または中退)した学校について、その学校名と年月をご記入の上、卒業か中退に☑してください。
- ・「受験資格」は、複数に該当する場合でも、1箇所を☑し、詳細を記入してください。
- ・「希望試験方式・試験日・会場」は、1箇所を☑してください。
- ・「希望試験方式・試験日・会場」は、先着順に決定します。会場の都合により、希望に添えない場合があります。

写真票 (3)

- ・太枠内に氏名・フリガナを記入してください。
- ・直近3ヵ月以内に撮影した受験者本人の上半身正面・脱帽の縦4cm×横3cmの写真を貼付してください。
- ・下記のような写真は、受理致しかねます。
 - ・ご自身でデジタルカメラ等で撮影し、印刷したもの
 - ・スナップ写真
 - ・顔がはっきり写っていないもの
 - ・頭部全体が写っていないもの
 - ・背景や影があるもの
 - ・フチがあるもの
- ・写真の裏には、氏名を記入してください。

受験票 (4)

- 太枠内に出席した日から、試験日より7日前まで受け取れる住所および郵便番号を記入してください。
- 太枠内の2箇所の「氏名」欄には、受験者本人の氏名を記入してください。
- 必ず**50円切手と270円切手を貼付**してください(貼付欄外には、貼付しないこと)。

結果通知送付用封筒 (5)

- 太枠内に郵便番号、住所、氏名(受験者本人の氏名)を記入してください。
- 結果通知を送付するための封筒です。合格発表日から1ヵ月の間、受取可能な住所をご記入ください。

出願用封筒 (6)

- 住所、氏名を記入し、**必ず簡易書留で郵送**してください。

郵便振替払込取扱票 (7)

- 「ご依頼人」欄に、受験者本人の住所、氏名、電話番号を記入してください。
- 1枚で複数名分の振込みは出来ません。

出願前の確認事項

下記の表を参考に、記入漏れ等の不備がないかを必ず確認してください。
書類に不備があった場合、受験票の交付の遅延や、受験できなくなる可能性があります。

チェック欄	チェック内容
	②～⑥に記入漏れがない
	⑦払込金受領証(またはご利用明細票)を、②受験願書の所定欄に貼付した
	③写真票に所定の証明写真を貼付した
	④受験票の所定欄に、50円切手と270円切手を貼付した
	⑤結果通知送付用封筒の所定欄に、140円切手を貼付した

3 試験当日の注意事項**【集合・交通について】**

1. 試験開始前に試験に関する説明を行いますので、各試験開始の15分前までに必ず着席してください。
2. 原則として、各試験開始時間後30分経過してからの受験は認めません。
3. 公共交通機関の遅延等の理由で遅刻した場合、遅延証明書等の提出は必要ありません。各試験会場の係員に申し出てください。
4. 試験会場へは、公共の交通機関をご利用ください。交通手段と所要時間は、各自でよくご確認ください。(本機構事務局へのお問合せには、ご対応致しかねます)
5. 試験当日、交通機関の大規模な事故等、不測の事態が起こった場合は、試験の開始時間を遅らせる等の措置をとることがあります。
6. 欠席される場合の事務局への連絡は不要です。

【携帯品】

1. **受験票**: 必ず持参してください。
※忘れた場合には、係員まで速やかに申し出てください。
2. **筆記用具**: HBまたはBの黒鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り等
3. **時計**: 携帯電話等の通信機器を時計として使用することは出来ません。
辞書機能がついた時計は使用出来ません。
時計のアラームの使用は禁止します。
4. **室内履き**: 試験室により土足厳禁の場合があります。持参することをおすすめします。

【注 意】

1. 受験票は、氏名と受験番号が見えるように、机上の受験番号の下に置いてください。
※席を離れる際には、受験票を必ず携帯してください。
2. 机の上には、受験票、鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り、メガネ、時計以外は置くことが出来ません。
※風邪等の理由から、ハンカチやティッシュペーパーの使用を希望する場合は、試験監督者に申し出て、許可を受けてから使用してください。
※計算機やメモ用紙の持込みは出来ません。
3. 耳栓は、試験監督者の指示が聞き取れないことがあるので、使用を禁止します。
4. 携帯電話は、必ず電源を切り、かばんの中へしまってください。パイプレーション機能も禁止とします。
5. 原則として、試験時間中の退室は出来ません。
6. 試験時間中、質問がある場合や消しゴム等を落とした場合、気分が悪くなった場合は、手をあげて係員に知らせてください。
7. 問題用紙・解答用紙はすべて回収します。誤って持ち帰った場合、失格となる場合があります。
8. カンニング等の不正行為を行った場合、失格となります。
9. ゴミの持ち帰りにご協力ください。

**試験当日の
緊急連絡先**

動物看護師統一認定機構 事務局 TEL. 03-5772-6612

4 マークシート試験会場案内

お願い

- ・会場へは公共の交通機関をご利用ください。
- ・交通手段と所要時間は各自でよくご確認ください。
- ・会場への直接のお問合せはご遠慮ください。
- ・本機構事務局へのお問合せにはご対応致しかねます。

注) 会場地図は2013年9月現在のものです。

札幌会場

札幌市教育文化会館

札幌市中央区北1条西13丁目

札幌市営地下鉄東西線「西11丁目」駅(1番出口)より徒歩で約5分



仙台会場

東北大学(川内キャンパス)

仙台市青葉区川内41

JR東北本線「仙台」駅よりバスで約15分



東京第1会場

日本獣医生命科学大学

武蔵野市境南町1-7-1

JR中央本線「武蔵境」駅より徒歩で約4分



東京第2会場

ヤマザキ学園大学(南大沢キャンパス)

八王子市南大沢4丁目7-2

京王相模原線「南大沢」駅より徒歩で約10分



相模原会場

麻布大学

相模原市中央区淵野辺1-17-71

JR横浜線「矢部」駅(北口)より徒歩で約4分



新潟会場

NSG学生総合プラザSTEP

新潟市中央区紫竹山6丁目3-5

JR越後線「新潟」駅(南口)よりバスで約10分



名古屋会場

愛知大学(名古屋キャンパス)

名古屋市中村区平池町4-60-6

名古屋臨海高速鉄道「ささしまライブ」駅より徒歩約2分



大阪会場

天満研修センター

大阪市北区錦町2-21

JR環状線「天満」駅より徒歩約2分



高松会場

穴吹医療大学校

香川県高松市錦町1-22-23

JR「高松」駅より西へ徒歩約5分



福岡会場

南近代ビル

福岡市博多区博多駅南4丁目2-10

JR「博多」駅よりバスで約5分



那覇会場

沖縄ペットワールド専門学校

那覇市東町19-20

沖縄都市モノレール「旭橋」駅より徒歩約3分

